

快適環境だより

★★第121号★★
平成23年12月1日

発行 高山市快適環境づくり市民会議事務局
TEL0577-35-3138 Fax0577-35-3169

12月は「地球温暖化防止月間」です。



暖房が手放せない時期となりましたが、暖房にはたくさんのエネルギーを必要とし、同時にたくさんのCO₂が発生します。

東日本大震災を受けた節電の必要性はもちろんのことですが、エネルギー全般の使い方を見直し、まずは家庭でできる『WARM BIZ (ウォームビズ)』の取組として、暖房の設定温度「20℃」を心がけてはいかがでしょうか。

ひざ掛けや湯たんぼの活用、温かいものを食べる、あたたかい服を着るなどの工夫をし、風邪をひかないように寒い冬を乗り越えましょう。

☞「WARM BIZ(ウォームビズ)」とは、地球温暖化防止のため、暖房に頼りすぎず快適に過ごすための取組です。

衣食住の、あった丸の心得!!

衣服の工夫を心掛けるべし

●首、手首、足首の三つの首をあたためるべし。

●機能的素材の下着や腹巻など、体幹をあたためる工夫をすべし。

●マフラーやストールで、

「オシャレ」にあたためる工夫をすべし。

食べ物の工夫を心掛けるべし

●みんなで鍋をつついて楽しみながら、

からだも室内もあたためるべし。

●根菜やしょうがなど、

からだの内側からあたためる食材を選ぶべし。

●一日の始まりは朝食をしっかり摂って、

寒さに強いからだをつくるべし。

住まいの工夫を心掛けるべし

●窓やドア付近に注目し、

あたためられた空気を逃がさない工夫をすべし。

●暖房に頼りすぎず道具や小物で、

室内の温度を20℃以下に保つ工夫をすべし。

●体感温度をあげ、暖房効率を良くするために、

適度な湿度を保つべし。



(チャレンジ25キャンペーン WARM BIZ より)

上記のような工夫を実践し、楽しみながら寒い冬を暖かく過ごすのがウォームビズです。
一人ひとりができることから取組んでいきましょう!!

◎「フリーマーケット&リフォーム製品フェア」を開催しました。



↑（フリーマーケットの様子）

去る10月16日（日）、高山市役所本庁舎において、「フリーマーケット&リフォーム製品フェア」を開催しました。これは、『3R推進月間』に合わせて開催しているもので、たくさんの方にご来場いただきました。

フリーマーケットは、西側の正面玄関前で行いました。青空の下、衣料品や子供のおもちゃ、日用雑貨など、たくさんの品物が出品され、資源の有効利用を図ることができました。

リフォーム製品フェアでは、粗大ごみとして出された家具などを、職人の手によりリフォーム（修理）し、低価格で提供しています。今回の応募者数は168名で、最高倍率はプラスチック製のボックスの、倍率32倍でした。

◎空にやさしい、いい一日を、お過ごしください。

12月は、大気汚染防止推進月間です。冬は地表の温度が上空より低く、大気が拡散しにくくなり、地表付近に汚れた大気がたまりやすくなります。また、ビルや家庭で暖房をよく使用したり、年末で車の使用が増えることによって、大気汚染物質が増える時期でもあります。そこで...

＜エコドライブを実践してみましょう＞

（エコドライブ10か条）

1. やさしい発進を心がける
2. 車間距離は余裕を持って、交通状況に応じた安全な低速走行に努める
3. エンジンブレーキを積極的に使う
4. 車内を冷やしすぎないようにする
5. 無用なアイドリングをやめる
6. エンジンがかけたらすぐに出発する
7. 出かける前に計画・準備して、渋滞や道路障害等の情報をチェックする
8. タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施する
9. 不要な荷物を積み込まないようにする
10. 渋滞をまねくことから、違法駐車はやめる



＜公共交通機関の利用を心がけましょう＞

冬に空気が汚れる理由のひとつに、自動車交通量の増加があります。天気の良い日はできるだけ歩いて出かけるなど、移動の際には、徒歩や公共交通機関の利用を心がけましょう。

＜暖房の使用を控えましょう＞

過度の暖房の使用は空気が汚れる原因となります。暖房は適切な温度で、重ね着などの工夫を。ウォームビズで暖かな冬をお過ごしください。

大気汚染の防止について、みんなで考えてみましょう！！